

3次元画像コンファレンス2023

参加のご案内

- ◆会 期 2023年7月13日(木)、14日(金)
◆会 場 kokoka京都市国際交流会館イベントホール+オンライン併設
※参加申し込みをされた方に講演の聴講方法、ビデオ会議システムへの参加方法をご連絡いたします。
詳細は別途ご案内いたします。

◆参加費

参加区分	申込日	～7月7日(金) 17:00 まで
講演発表者 & 講演学生発表者(協賛・非協賛問わず)		15,000円
協賛学会会員聴講		15,000円
非会員聴講		20,000円
学生聴講		5,000円
団体オンライン聴講(接続は1接続のみ)※		30,000円

※同じ組織内の複数の聴講者が1ヶ所に集まり聴講する場合の参加区分です。

- ※当日参加受付はいたしません。【7月7日(金)17:00】までにWebサイトよりお申込みください。
※参加費は論文集代(ダウンロード形式)を含みます。
※参加キャンセルの場合は必ず【7月3日(月)】までにメールにてご連絡をいただくようお願い申し上げます。
ご連絡がない場合は参加の如何に関わらず参加費を申し受けます。

◆概 要

1993年に発足した3次元画像コンファレンスは、今年で30周年を迎えます。
持ち回りで幹事を務めてきた映像情報メディア学会立体メディア技術研究会、画像電子学会多次元画像研究会、
電子情報通信学会画像工学研究会、日本光学会ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ(HODIC)の担当者間で
協議を重ねた結果、本コンファレンスは今年の開催を最終回とすることに決定いたしました。
これまでの歴史を積み上げられた諸先輩方にこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

今年の3次元画像コンファレンスでは、昨年を超える35件の一般講演が予定されています。
さらに最終回特別企画として、30年の歴史を踏まえて今後の3次元画像研究を見据えるパネルディスカッションや
招待講演を準備しております。
閉会前には、各幹事学会研究会の代表者より感謝のご挨拶をさせていただくとともに、これまでの本コンファレンスの
総括、および今後の3次元画像研究の発表の場提供についてもアナウンスさせていただく予定です。

30年にわたり続いた3次元画像コンファレンスの歴史を一人でも多くの方に共有していただけるよう、そのフィナーレへの
参加を心よりお待ち申し上げます。

- 一般講演: 口頭発表形式24件、ポスター発表形式11件
- 招待講演: 藤井俊彰氏(名古屋大学教授)「3次元画像コンファレンスと画像情報処理の30年」
- 特別企画: パネルディスカッション「3Dとホログラフィーの30年とこれから」

- ◆主 催 3次元画像コンファレンス実行委員会 [担当 映像情報メディア学会 立体映像技術研究会]

【申込み・送金方法】

- ◆<https://forms.gle/XxxrD2MWh1Vqfo1T6> からお申し込みください。
- ◆お支払い方法は銀行振込、またはVISAカードにてお願いいたします。
※VISAカードでのお支払いの場合 カード番号/有効期限 年 月/カード名義人名 をお知らせください。
注意) VISAカードでのお支払いの場合はFAXでのカード情報通知をおすすめします。
- ※参加キャンセルの場合は必ず【7月3日(月)】までにメールにてご連絡をいただくようお願い申し上げます。
ご連絡がない場合は参加の如何に関わらず参加費を申し受けます。

【振り込み口座】 みずほ銀行 新宿西口支店 (普)1832792 「3次元画像コンファレンス実行委員会」

【問い合わせ先】

3次元画像コンファレンス実行委員会事務局
TEL 03-3367-0571 FAX 03-3368-1519 info@3d-conf.org